

県名 : 中国ブロック
 報告日 : 2021/6/30
 報告者 : 西本佳展

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
広島県	R3.5.19	第1回幹事会(zoom)
	R3.6.4	通常総会(書面決議)
岡山県	R3.5.15	通常総会(書面決議)
山口県	R3.6.10	通常総会(対面)
島根県	R3.5.14	通常総会(対面)
鳥取県	R3.5.28	通常総会(対面)

2. ブロックの活動報告

年月日	内容
2021/4～6 2021/6/9	チャットワークによる情報共有 第1回役員会(zoom)

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内容

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内容
広島県	鋼材費の上昇がネックになってきている。 ボルト不足の話を最近よく聞くようになってきた。
岡山県	Mグレード以下は仕事量にバラつきがあり、手持ち工事量は1～4か月 稼働率としては50%～100%と全体的に厳しい状況。 Hグレードでは10ヶ月程度確保しているが鋼材単価の上昇により価格競争が一段と厳しくなっている。
山口県	Hグレード以上については、夏頃から忙しくなる模様。 Mグレードは全体的に手薄な状況。上位ファブの手伝いをしているところもある。 Rグレード他は、手持ち工事量も1ヶ月もなく、稼働率も70%ほど。 今後の鋼材の値上げ、建設業に関わる資材等も値上がりひどい為、見積は慎重に提出が必要。
島根県	総仕事量が少なく、競合物件が増えて契約単価が厳しい状況。 秋以降に仕事量が増えそうだという話はあるが、具体的にはまだ動き出してない。
鳥取県	Mグレードは3～6ヶ月、Hグレードは年内、確保している状況。 鋼材費は上昇しているが加工費が減少傾向になり厳しい状況になりつつある。 仕事を受注したい鋼材・HTBは先行手配。